

出願書類作成時及び第一次検査日によくある誤りについて

1. 志願書について

- 選考区分で D2・D4 を選択した者は、D2・D4 が認められなかった場合には D1 へも志願できるにもかかわらず、選考区分にその希望を表す「○」を選択していない。
→認められなかった場合 D1 を志願する場合は、必ず選択する。
- 「一次免除」でさらに「大学推薦」の受検者が、「大学推薦」を選択している。
→「一次免除」を選択すること。
- 司書教諭欄の有・無・見込について選択されていない。
→必ず選択すること。
- 履歴書（学歴・職歴）に空白期間がある。
→空白期間がないように、連続して記入する。「無職」の期間は、「在家庭」と記入。
- 刑罰・処分歴の有無欄で有・無について選択されていない。「無」の場合も必ず選択する。
→採用選考の過程で提出する書類及び申告する内容に事実と異なる場合は、採用を取り消す場合があるので注意すること。
- メールアドレスの記載に誤りがある。
→事務連絡等をメール送信することがあるので、間違いのないように丁寧に確認して入力する。
- 記入した志願書等のデータファイル名を（例）「山梨太郎 中学校 国語」（氏名・第一志望校種）に変えずに、「くらしねっと」に申請（添付）してしまう。
→PC 等に保存する際には、「名前を付けて保存」を選択する。また、（氏名・第一志望校種）にデータファイル名を変更して保存すること。

2. 受検票, 誓約書について

- 受検票が郵送されてこない。
→受検票は「くらしネット」にアップロードされるので、受検者自身でダウンロードし、A4 白色用紙に印刷する。「くらしネット」ID やパスワードを控えておくようにする。
- 受検票を印刷後、証明写真を受検票 2 枚に「のり付け」していない。
→受検票 2 枚に写真が貼っていない場合は、受検できないので注意する。
- 誓約書に自署、捺印がされていない。
→誓約書には、必ず自署、捺印する。

3. 返信用封筒について

- 第一次検査日に検査結果通知用封筒（角形2号）を持参していない。
- 140円分の切手の貼付，郵便番号・住所・氏名・受検校種・受検番号の記入，封筒のフラップ（ふた）へ両面テープを貼る（のり部ははがさない）必要があるが，対応していない。

→いずれも第一次検査日に提出できるよう、あらかじめ用意、確認しておく。

4. 履歴証明書について（特別選考D1・D3・D4選考受検希望者）

- 学校で正規、臨時的任用を問わず勤務をしたことのある者及び勤務している者が、「任命権者の教育委員会発行」の履歴証明書（1通）を用意していない。

→山梨県で任用されて県内の公立学校（県内の市立高等学校は除く）で正規、臨時的任用を問わず勤務をしたことのある者及び現に勤務している者は、山梨県教育委員会発行の履歴証明書の提出は不要。それ以外は必ず提出すること。

5. 加点証明書について

- 加点申請をしたにもかかわらず，6月2日（火）（当日消印有効）までに証明書類が提出されない。

→締め切り日までに必ず提出する。間に合わない場合は、加点は認めない。

6. その他

- 書類に不備がある場合，電話等による確認が必要となる。確実に連絡が取れる連絡先を記入するとともに，常時，連絡が取れるようにしておく。
- 令和9年度採用山梨県公立学校教員選考検査「F選考」には、例年通り、すべての校種・職種（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校（小学部・中学部・高等部）・養護教諭・栄養教諭）に出願可能です。